

大切な家をねらっているシロアリに確かな
防除効果があります。

しかも環境にやさしい防蟻剤です。

強力な防蟻力、環境への優れた安全性

ミケブロック[®]

乳剤

(木部処理用)

(社)日本しろあり対策協会認定薬剤 (社)日本木材保存協会認定薬剤



FTS

フマキラー・トータルシステム株式会社

ミケブロック乳剤の有効成分ジノテフランはハロゲン
を分子中に含まない自然にやさしい殺虫剤です。従
来の殺虫剤である有機リン剤、カーバメート剤、合成
ピレスロイド剤および既存のネオニコチノイド剤と異
なるユニークな化学構造と作用特性を持っています。
哺乳類に対しては普通物、魚毒性はA類、鳥類に対
しても高い安全性を示します。

一方のF-69はアゾール系の防腐剤で、防腐効力に
加え、防カビ力も有します。安全性も高く普通物です
(毒物劇物には該当しません)。

◆用法・用量

(1) 薬剤濃度：水50倍希釈

水49ℓに対して薬剤1ℓの割合で添加してよく混合してく
ださい。(本品の製品比重は約1.0)

(2) 処理方法

木材表面に300ml/m²を標準とし、吹付処理法、塗布処理
法等により処理してください。

社団法人 日本しろあり対策協会の「しろあり防除標準仕様書」に従う。

◆ミケブロック乳剤の概要

有効成分

ジノテフラン (フラニコチニル系) 5% (w/w)

F-69 (アゾール系防腐成分) 5% (w/w)

安全性

①急性毒性：経口 (LD₅₀) ラット♂♀ 300~2,000mg/kg

経皮 (LD₅₀) ラット♂♀ >2,000mg/kg

吸入 (LC₅₀) ラット♂♀ >5mg/ℓ

②刺激性：眼刺激性 中等度 (ウサギ) [洗眼群：投与7日後に
全て改善、非洗眼群：投与14日後に全て
改善]

皮膚刺激性 中等度 (ウサギ) [紅斑及び浮腫は8日後
に改善]

皮膚感受性 陰性 (モルモット)

③魚毒性：LC₅₀ (96時間) コイ 10~100mg/ℓ

LC₅₀ (48時間) オオミジンコ 1~10mg/ℓ

法的規制

①消 防 法：該当しない

②毒 劇 法：該当しない

特

長

- シロアリに対し持続的な効果があります。
- 有効成分は化学的に安定で、防蟻剤の中では人に対して最も低毒性の薬剤の一つです。
- 蒸気圧が極めて低く揮散しにくいいため、居住者に対する安全性が高い薬剤です。
- 臭気、刺激性がほとんどなく、VOC (揮発性有機化合物) を含んでいません。
- 有機リン系薬剤、カーバメイト系薬剤のようなコリンエステラーゼ活性への影響が無く、シナプス後膜に作用し、神経を遮断することにより効力を発揮します。
- 木材腐朽菌、カビに対する効力が高い薬剤です。

防蟻効力試験 (室内試験)

●試験方法：JWPS-TW-S.1

●供給薬剤：白アリミケブロック (木部処理用) 水50倍希釈液

●耐候操作：溶脱操作と揮散操作の10回繰返し

●試験結果：

【近畿大学】

種別	死虫率 (%)				質量減少率 (%)			
	最大	—	最小	平均	最大	—	最小	平均
処理試験体	100		100	100	0.1		0.3	0.2
無処理	8		4	6	27.1		22.7	24.6

【東京農業大学】

種別	死虫率 (%)				質量減少率 (%)			
	最大	—	最小	平均	最大	—	最小	平均
処理試験体	100		93	98	2.2		0.9	1.7
無処理	17		9	14	27.0		21.2	23.1

防腐効力試験

●試験方法：JWPS-FW-S.1

●供給薬剤：白アリミケブロック (木部処理用) 水50倍希釈液

●耐候操作：溶脱操作と揮散操作の10回繰返し

●試験結果：

【近畿大学】

供試菌	樹 種	試料処理	平均試料吸収量	平均質量減少量
オオウズラタケ	スギ	有り	118.5g/m ²	2.8%
		無し	—	44.5%
カワラタケ	ブナ	有り	116.8g/m ²	2.4%
		無し	—	55.9%

【東京農業大学】

供試菌	樹 種	試料処理	平均試料吸収量	平均質量減少量
オオウズラタケ	スギ	有り	110g/m ²	2.3%
		無し	—	43.5%
カワラタケ	ブナ	有り	110g/m ²	2.6%
		無し	—	25.0%

販売元

FTS

フマキラー・トータルシステム株式会社

〒101-0038 東京都千代田区神田美倉町11

TEL. 03(5297)8545

お問い合わせ